

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立千島体育館
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	体育館は、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	大阪クリーン工房・SSK・KSC共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績(体育館)

成果指標		利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		92.0%
達成率		115.0%

2 管理運営の成果・実績(トレーニング室)

成果指標		利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		
達成率		0.0%

利用状況（メインアリーナ）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	86.6%	89.5%	-2.9%

利用状況（サブアリーナ）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（柔道場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	27.3%	25.2%	2.1%

利用状況（剣道場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	34.2%	33.7%	0.5%

利用状況（会議室大）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	49.6%	47.4%	2.2%

利用状況（会議室中）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（会議室小1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（会議室小2）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（会議室小3）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	12,161,424	13,235,487	3,761,424	休館補填・エネルギーコスト補填：¥3,761,424
	計画	8,400,000	8,400,000		
利用料金収入	実績	13,590,010	19,691,070	-5,609,990	
	計画	19,200,000	19,200,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	10,512,282	10,163,838	7,912,282	スクール生徒数増のため。
	計画	2,600,000	2,600,000		
合計	実績	36,263,716	43,090,395	6,063,716	
	計画	30,200,000	30,200,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	13,739,070	12,675,724	1,439,070	
	計画	12,300,000	12,300,000		
物件費	実績	15,793,586	15,341,717	-6,414	
	計画	15,800,000	15,800,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	9,307,601	9,902,914	7,207,601	スクール開催数増のため。
	計画	2,100,000	2,100,000		
合計	実績	38,840,257	37,920,355	8,640,257	
	計画	30,200,000	30,200,000		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	115.0%	A	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・印刷はカラー印刷を控え、裏紙を利用する。 ・電気・水道の使用量を控える。 ・購入するものは新品にこだわらない。 ・スタッフでできる修繕・清掃はスタッフでする。 ・電球は交換時がくればLED球に変えていく。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・千島体育館は創立約50年となり、施設の老朽化に関してのご意見が多いです。トイレが和式トイレを洋式トイレに変えてほしいというご意見が多いので、指定管理者が3か所洋式トイレへ更新しました。また、体育場の水銀灯の老朽化で照度不足となりご迷惑をおかけしておりましたが、LED化へ更新完了しました。空調機が無い施設で、特に夏は熱中症が心配となり多くのご意見をいただいておりますが、空調設置工事も完了しました。 ・令和5年12月～令和6年3月まで工事休館でご迷惑をおかけしましたが、利用者には喜んでいただけたと思います。 ・体育場の照明が暗い。 →LED化に更新 ・和式トイレ →3か所洋式トイレに更新 ・空調がないので熱中症が心配 →全部屋に空調機を設置
--

6 外部専門家意見

・収支状況について、長期休館の影響により利用料金は減少しているものの、自主事業収入は維持しており、経営努力が伺われる。 ・体育場の利用率は高いものの、柔・剣道場や会議室等の利用率については、改善の余地が見られる。 ・施設が老朽化が進むなか、安全で安心な施設運営及びサービス向上に努めており、引き続き、取り組まれない。 ・利用者満足度が92%と高い。工事休館中の美装化や地域団体と連携しシニア向けイベントを行い好評を得ている。今後も利用者ニーズを的確にとらえた事業展開を期待する。 ・施設・設備などのハード面は着々と整備がすすめられている一方、人材の育成が今後の課題に挙げられている。重要な課題意識であり、ソフト面を支える人材が育成され、より利用者のニーズを汲んだ対応や運営がなされることを期待したい。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		

令和 5 年度 指定管理者年度評価シート

	施設の管理運営	B	
	事業計画の実施状況		
	施設の有効利用		
	社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価		B	

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立港スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	大阪クリーン工房・SSK・KSC共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		70.5%
達成率		88.1%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	98.0%	96.3%	1.7%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	94.7%	93.3%	1.4%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	82.5%	82.4%	0.1%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	16,207,510	20,835,487	207,510	エネルギーコスト補填・修繕立替金 ¥207,510
	計画	16,000,000	16,000,000		
利用料金収入	実績	9,238,640	9,136,120	-161,360	
	計画	9,400,000	9,400,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	7,769,325	7,347,127	1,469,325	生徒数増のため
	計画	6,300,000	6,300,000		
合計	実績	33,215,475	37,318,734	1,515,475	
	計画	31,700,000	31,700,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	15,941,350	14,896,860	3,541,350	最低賃金UP及び給与のベースUPのため
	計画	12,400,000	12,400,000		
物件費	実績	16,424,661	19,872,324	524,661	
	計画	15,900,000	15,900,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	7,024,855	6,866,030	3,624,855	教室数を増やしたため
	計画	3,400,000	3,400,000		
合計	実績	39,390,866	41,635,214	7,690,866	
	計画	31,700,000	31,700,000		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	88.1%	C	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・光熱水費削減・・・利用者状況確認の上、巡回及び通常時に、電気の点灯、消灯。水道の止水。空調の自動OFF設定（男女更衣室） ・節電の為、照明の間引き点灯。 ・カラー印刷の削減（複合機によるカウントチェック）、紙ベースを必要最低限にし、データ管理。 ・無駄な紙利用を削減・・・既使用分の再利用（裏面使用）。 ・体育場の照明のONOFF管理 ・今後対応として1体2体器具庫のLED化	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・アンケートを実施し、利用者の意見を施設運営に反映させる。 ・ご意見箱をロビーに設置し、利用者の意見も施設運営に反映させる。 ・利用者とのコミュニケーションを図り、受付窓口やロビーでの情報交換にて要望・希望を聞き出す。 ・教室担当、講師との意見交換の場を設け、利用者（生徒）の獲得の意見交換や運営の情報交換を行う。 ・同様に利用者（生徒）の情報交換も行う。 ・第二体育場空調・ロビー＆事務所等システム空調が改修工事終了し、利用者からも苦情は無くなった。 ・トイレのシューズ履きで履けるサンダルの対応。 ・設備でシャワーホース・シャワーヘッドの故障交換対応、蛍光灯切れ、館内換気等々都度即対応。 ・第2体育場空調不良 l p l →令和4年度の一歩の苦情であったが、令和5年6月に改修工事完了。その後は良好で利用者から苦情無し。 ・打合せに関して ko→打合せをした約束事が実際に守られていない事がある。次の打合せ時に確認事項として連絡。 ・駐車場対応 ko→利用者の一部で路上駐車等があり、近隣苦情もあり、駐車場無しの館内掲載と説明。警察署との連携。 ・コインロッカー故障 k o →都度利用者にお詫びと説明対応にて理解を頂いている。 ・隣の利用者の雑音等 k o →基本同じ抽選・料金利用なので、利用責任者両名に説明し、理解を頂く。 ・入れ替え時の対応 k o →利用時間が来てからの入館の依頼を受付で行い、それまでの館の消灯。・（忘れ物や設備安全確認等の為）
--

6 外部専門家意見

・収支状況について、昨年度と同様に赤字となっている。受講率が低い教室については、時間帯、講師、PRを検証し魅力ある教室運営を行うと同時に長期にわたり同じ傾向が続く場合は、教室内容の入れ替えも含めて改善に取り組んでいただきたい。 ・施設の稼働率は高い水準を維持できている。 ・同グループ内の他施設と比較しても、利用者満足度が低い。一方で、アンケートによらない情報の収集や交換にも注力している点は評価できる。利用者アンケートの内容精査や、アンケート以外から収集した情報や意見をもとに「なぜ満足度が低いのか」についての検討を行うと同時に、対応できるものから早急に改善されたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	C	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	R	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		

令和 5 年度 指定管理者年度評価シート

	事業計画の実施状況	C	
	施設の有効利用		
	社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価		B	

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立大正スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	大阪クリーン工房・SSK・KSC共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		81.0%
達成率		101.3%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	97.3%	97.1%	0.2%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	92.6%	89.1%	3.5%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	72.0%	71.6%	0.4%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	26,717,030	32,905,088	117,030	
	計画	26,600,000	26,600,000		
利用料金収入	実績	7,761,590	7,777,120	-1,438,410	コロナ後も利用者数が伸びあぐねたため
	計画	9,200,000	9,200,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	10,017,892	9,925,401	3,017,892	自主事業の生徒数が増加したため
	計画	7,000,000	7,000,000		
合計	実績	44,496,512	50,607,609	1,696,512	
	計画	42,800,000	42,800,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	26,448,301	25,798,097	10,848,301	最低賃金UPと給与ベースUPのため
	計画	15,600,000	15,600,000		
物件費	実績	25,696,311	28,223,901	6,696,311	修繕費が想定以上に要したため
	計画	19,000,000	19,000,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	7,649,303	7,666,598	-550,697	
	計画	8,200,000	8,200,000		
合計	実績	59,793,915	61,688,596	16,993,915	
	計画	42,800,000	42,800,000		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	101.3%	B	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・各階ロビー、廊下の照明を間引点灯。 ・体育場の照明がLEDになり照度が上がったため、半灯にて電気代を節約。 ・コピー用紙の裏紙の利用促進。 ・紙媒体でのチラシ等を節約し、近隣施設の掲示板にPOPを掲示したりホームページを活用する。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・スポーツセンター、トレーニングルーム、プールそれぞれにアンケートを実施。意見を聞いて施設運営に反映させる。 またアンケート結果を館内に掲示し、どのような意見が出ているか、回答も含め見える化をした。 ・2F大正屋内プールの利用者様がシャワーを使用した際、3Fトレーニングシャワー室、体育場利用者用シャワー室の水量が少なくなることへの苦情が何度かあった。 ・大正スポーツセンターと大正警察署の間の道路に路上駐車が多発し近隣住民から苦情が何度かあった。

6 外部専門家意見

・収支状況について、昨年度と同様に赤字となっている。受講率が低い教室については、時間帯、講師、PRを検証し魅力ある教室運営を行うと同時に長期にわたり同じ傾向が続く場合は、教室内容の入れ替えも含めて改善に取り組んでいただきたい。 ・施設の稼働率は高い水準を維持できている。 ・利用者満足度は、目標を達成しているが、昨年度98%からは低下しており、利用者ニーズの把握・反映に努められたい。 ・築25年を経過しているため、日々の点検や修繕対応をより一層しっかり行い、安全に事故なく利用できる施設管理を実施していただきたい。 ・集客向上に向けて、体験会やチラシの配布など精力的に取り組む意向が示されているが、その際には、ターゲットを定めニーズや行動特性（時間帯、刺さる言葉など）を検討した上で効果的な訴求をされることを期待したい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立大正屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	大阪クリーン工房・SSK・KSC共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		79.0%
達成率		98.8%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		88.0%
達成率		110.0%

2 管理運営の成果・実績（アイスクースト）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		
達成率		0.0%

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	46,090	44,975	1,115
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	16,656	16,203	453
稼働率			

利用状況（アイスクースト）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	60,367,900	65,663,155	367,900	
	計画	60,000,000	60,000,000		
利用料金収入	実績	20,308,100	19,151,400	-8,891,900	想定以上に利用者を獲得出来なかったため
	計画	29,200,000	29,200,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	32,854,544	25,298,085	7,654,544	プール教室事業が好調であったため
	計画	25,200,000	25,200,000		
合計	実績	113,530,544	110,112,640	-869,456	
	計画	114,400,000	114,400,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	41,551,736	38,043,943	-9,448,264	パートの人手不足を社員で補ったため
	計画	51,000,000	51,000,000		
物件費	実績	53,178,294	55,457,956	-121,706	
	計画	53,300,000	53,300,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	12,199,850	10,552,077	2,099,850	教室の生徒数が増え教室収入が伸びたため
	計画	10,100,000	10,100,000		
合計	実績	106,929,880	104,053,976	-7,470,120	
	計画	114,400,000	114,400,000		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（プール）	98.8%	B	
利用者満足度（トレーニング室）	110.0%	A	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・各階ロビー、廊下の照明を間引点灯。 ・体育場の照明がLEDになり照度が上がったため、半灯にて電気代を節約。 ・コピー用紙の裏紙の利用促進。 ・紙媒体でのチラシ等を節約し、近隣施設の掲示板にPOPを掲示したりホームページを活用する。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・スポーツセンター、トレーニングルーム、プールそれぞれにてアンケートを実施。意見を聞いて施設運営に反映させる。 またアンケート結果を館内に掲示し、どのような意見が出ているか、回答も含め見える化をした。 ・2F大正屋内プールの利用者様がシャワーを使用した際、3Fトレーニングシャワー室、体育場利用者用シャワー室の水量が少なくなることへの苦情が何度あった。 ・大正スポーツセンターと大正警察署の間の道路に路上駐車が多発し近隣住民から苦情が何度あった。
--

6 外部専門家意見

・収支について、教室事業収入が大幅に改善されている点について評価できる。ただし、利用料金収入は減っていることから、通常利用者の獲得に向けて広報の方法など新たに検討されたい。 ・利用者の意見を反映した事業展開を行っており、利用者満足度も88%と高い点も評価できる。 ・プールやトレーニング場を利用した、より魅力的なプログラムを導入することにより、参加者増につなげていただきたい。 ・築20年以上経過しているため、日々の点検や修繕対応についてより一層しっかりと行い、安全に事故なく利用できる施設管理を実施していただきたい。 ・パートの人手不足を社員で補われており、運営やサービスの提供に支障をきたさないよう努めた点を評価できる一方で、常態化すると、社員への負担増やサービスクオリティの低下も懸念される。人材の確保と教育の実施に取り組んでいただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	